

第10弾

# 高齢者の重症化を防ぐため、 インフルエンザ予防接種費用を無償化!!

～ 新型コロナウイルス感染症への緊急対応策 ～

補正予算額

(一般会計) 114,359千円

財源内訳：一般財源 : 114,359千円



伊丹市創設60周年

## 緊急対応策(第10弾)の概要

市独自

### 高齢者のインフルエンザ予防接種費用の無償化

【事業費 114,359千円】

#### ■目的

新型コロナウイルスと季節性インフルエンザが同時期に流行する事態に備え、重症化リスクの高い65歳以上の高齢者等を対象に、インフルエンザ予防接種費用を無償化し、経済的負担を軽減するとともに、重症化を予防します。



#### ■対象者

予防接種法に基づく、インフルエンザワクチン定期接種対象の方。

◎本市に住民登録があり、接種を希望する次の方

- ・接種当日に満65歳以上
- ・接種当日に満60～65歳未満の人で、下記の①または②の身体障害者1級相当の方(身体障害者手帳または、診断書の提示が必要です)

- ①心臓、じん臓又は呼吸器の機能に自己の身の日常生活が極度に制限される程度の障害のある方
- ②ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害のある方

#### ■実施概要

新型コロナウイルス感染症対策の一環として今年度に限り、インフルエンザ予防接種に係る自己負担分(1,500円)を無償化します。

#### ■実施場所

市内の実施医療機関等

※インフルエンザ予防接種の詳細は、伊丹市HPで確認願います



QRコード

#### ■実施時期

令和2年10月1日から令和3年1月31日

### 一般会計補正予算(案)の事業

114,359千円

・高齢者のインフルエンザ予防接種費用の無償化

114,359千円